

公約違反は許さない! 今度こそ選挙でTPPをとめよう!

消費税増税

原発再稼働

憲法改悪

**自民党政治も、「第3極」もダメ
アメリカいなり、大企業中心の政治を
本気で変える政党でこそ!**

自民党安倍政権は、公約違反のTPP推進に加え、消費税増税、原発の再稼働、憲法改悪、オスプレイ配備など、悪政を暴走させています。アベノミクスで潤つたのは輸出企業と資産家だけ。国民は物価があがって生活も経営も圧迫されるばかり。

「第3極」といわれる政党も、自民党的「応援団」であることがハッキリしました。



自民党の公約違反は許せません。「国益」を守れないのがTPP

昨年の総選挙で「TPP反対」を公約として政権に復帰した自民党。舌の根も乾かないうちにTPP参加に暴走していません。公約違反は絶対に許されません。

安倍首相は2月の日米首脳会談で「域確保が明確になった」とい、自民党は「メキシコ、牛肉・豚肉・乳製品、砂糖の5品目を関税撤廃から除外できるといいますが、根拠がありません。TPPは、関税撤廃が原則。関税以外の食の安全、医療などにも影響が及びます。アメリカと「包括的で高い水準の協定を達成する」と約束し、オーストラリアやニュージーランドも農産物を

ウソつかない。
TPP断固反対。
ブレない。

日本を守る!! 自民党

昨年総選挙時の自民党的ポスター

「アメリカいなり」、「大企業中心」の古い自民党型政治が続く限り、政治はよくなりません。農業も守れません。今度こそ、悪政の大もとにメスを入れる政党を伸ばして新しい日本へ踏み出すときです。

例外扱いすることを認めていません。

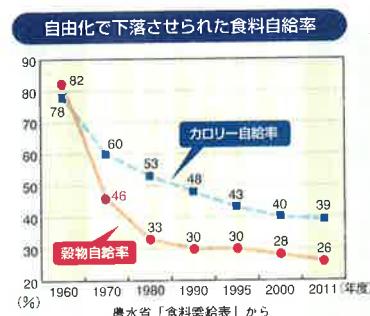
遅れて交渉に参加したメキシコ、カナダは交渉権が制約されています。日本がこれから参加しても「国益」を守ることはできません。

安倍首相はアメリカ議会の承認を待つて、7月23日から交渉に参加する意向。その2日前が参院選投票日です。仮に交渉に参加しても国会での批准が必要です。参院選でTPP推進政党に衝撃的な審判を下し、反対政党を国際的に評議にしてTPP参加をとめましょう。

アメリカべったり、
大企業の利益を優先する
政治では農業は守れません

かつて80%あった食料自給率が、いまはカロリーで39%、穀物では26%。歴代の自民党政権がアメリカ言いなりと、大企業の工業製品を輸出する見返りに農産物を自由化してきたからです。沖縄をはじめ、日本全土に米軍基地が置かれ、危険なオスプレイの配備、米兵の暴行事件、いままた、アメリカ言いなりにTPPをやめて対等な日米関係」を主張しているのは日本共産党だけ。自民党、公明党だけでなく、農業主党、維新の会、みんなの党、生活の党などもアメリカ言いなりから抜け出する意思はありません。

これがTPPを推進している党だ!	
自民党	衆院選公約を裏切ってTPPに暴走。守れない「国益」を守ると国民をだまし、アメリカとの事前協議で国益を放棄。
公明党	自民党との連立与党の公明党。世論の風向きで「反対」ポーズをとったりするが、安倍内閣の暴走をいかんしてサポートしてきた政党。
民主党	元祖TPP推進政党。党内に反対議員がいるものの、言いたっただけにTPP参加の基本方針は不変。
日本維新の会	TPP参加が結党時からの基本政策。自民党安倍内閣の補完政党。安倍首相のTPP参加の決断は維新の会の手柄だと自慢。
みんなの党	民主党政権時から政府にTPP参加をけしかけてきた根っからのTPP推進政党。家族経営農業を異様な執念で攻撃してきた農業つぶし政党。



農民連は要求します

- TPP参加絶対反対。農業に重大な打撃となるFTA反対。食糧主権を確立せよ。
- 消費税増税はやめよ。
- 原発の再稼動反対。福島第一原発事故の「収束宣言」を撤回せよ。原発ゼロを決断して再生可能エネルギーに転換せよ。
- 普天間基地の無条件撤去、オスプレイはアメリカに帰れ。日米安保条約を廃棄して対等な日米関係に踏み出せ。



農民連

農民運動全国連合会(農民連)

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-23-2 池袋パークサイドビル4F
☎ 03(3590)6759 FAX 03(3590)6953
<http://www.nouminren.ne.jp/> E-mail: shimbun@nouminren.ne.jp